



「STOP! 東海第二原発の再稼働 いばらき大集会」

～ 政治の暴走を止めるのはみんなの力だ ～

「STOP! 東海第二原発の再稼働 いばらき大集会」が、8月27日(土)、水戸市内にある駿優会館で開催されました。450人が参加。主催者の予想より参加者が多く、準備したパンフレットが不足したとのこと。岸田文雄首相は、8月24日、東海第二原発等7基の再稼働を、「国が前面に立ってあらゆる対応をとる」などと発表しており、その直後の「大集会」だけに注目が寄せられました。

連帯あいさつはジャーナリストの**鎌田慧さん**(とめよう! 東海第二原発首都圏連絡会等呼びかけ人)、**海渡雄一弁護士**(脱原発弁護団全国連絡会等代表)がおこないました。海渡弁護士は「岸田首相は、東海第二原発再稼働など参議院選挙では、まったく言わなかった。われわれの力を思い知らせる必要がある」と怒りを表しました。

「福島からの訴え」では、**小野春雄さん**(新地町漁師)が報告しました。小野さんは「海はいのちの元。海は漁師の仕事場。ここになぜ汚染水を流すのか。汚染水は希釈しても毒は毒でしょう。漁業者が納得しなければ、やらないと言っていた。政治の暴走を止めるのはみんなの力だ。陸に保管すれば誰にも迷惑はかからない」など強調されました。

また「賛同者からの訴え」の一人である**藤井学昭さん**

(東海村-真宗大谷派願船寺住職/原子力行政を問い直す宗教者の会世話人)は、「核兵器と原子力は同じ。ヒバク労働というヒバクシャを生み続けている。原発の再稼働に、『国が前面に立つ』と言ったが、誰がこんな政府を信用するのか。3・11、JCO事故、チェルノブイリを忘れてはならない」と話されました。

いばらき大集会は、「日本原電東海第二原発の再稼働に反対する決議」と「東海第二原発GX抗議文 岸田首相は原発推進政策の短絡的な号令を撤回せよ」を採択し、閉会しました。



被爆者から聞いて

「高校生が描いた広島原爆の絵」展 守谷平和の会

守谷平和の会は、8月10日(水)から21日(日)の間、守谷中央図書館2階展示コーナーにおいて「高校生が描いた広島原爆の絵」展を開催しました。広報もりや「図書館へ行こう」や、図書館8月のイベントでも紹介されました。

今年2月24日(木)、ロシアがウクライナを侵略し、プーチ



ン大統領は原爆の使用も示唆しています。ロシアの侵略を許さず、世界平和の尊さ、有難さを考えてもらうために「高校生が描いた原爆の絵」を参考にしてもらいたい、と企画しました。また守谷平和の会は、唯一の被爆国である日本が核兵器禁止条約の前進のため先頭に立つことを政府に要求していることも訴えました。

パネル展示会場に来られた方々に声を掛け、話を聞いてみました。小学6年生の男の子のお母さんは、被爆者の絵を見ながら、その様子について話した、ということです。また小学1年生と3年生をもつお母さんは、戦争を知らない子どもたちに「原爆の絵」について説明していました。

《パネル展に寄せられた感想をご紹介します。》

- ・子どもが見て「怖い」と言っただけで、よい機会だと思って来ました。戦争について話すキッカケとなりました。
- ・今のウクライナでの戦争、ヒロシマ・ナガサキでは原爆によって何の罪のない人々がたくさん死んでしまいました。反省のない「現在」がくり返されていると思います。

(報告:守谷平和の会)

ロシアのウクライナ侵略から半年
8/24 水戸駅南口で

22回目のスタンディング

— 県平和委員会

8月24日(水)、22回目のスタンディングを水戸駅南口において行いました。この日は、ロシアによるウクライナ侵略から半年。そして、1991年、旧ソ連からウクライナが独立した独立記念日にあたります。

ウクライナ「戦争」は、ロシア軍による大量殺人、大量破壊をもたらし、ウクライナ国民を困窮させています。またザポリージャ原発への攻撃を巡って、ロシアはウクライナの仕業と言い、ウクライナはロシアによる、と主張しています。戦争は、戦前の大本営発表のように、国家による意図的な情報操作がおこなわれ、「真実」が分かりにくくなっています。

24日は、約20人が参加しました。長く厳しい秋冬の気配が



近づいており、一日でも早いロシア軍の撤退を求め、リレートークしました。ウクライナ支援金は、小学生と大人3人から3,130円が寄せられました。

●不戦を誓って「平和の鐘」 太田平和の会

77回目の終戦記念日の15日、正午に、常陸太田平和の会は、不戦を誓って、同市新宿町の久昌寺で、梵鐘を鳴らしました。

会員4人が参加し、市内に平和の鐘を響かせました。「鐘撞き」は今年で、24回目で、恒例行事になっています。参加者は平和な時間が続き、二度と戦争が起こらないように行動する事を誓いました。(太田平和の会 白田 義昭)



●恒例「平和の鐘つき」 石岡平和の会

終戦の日、毎年恒例の「平和の鐘つき」を行いました。石岡の萬福寺には、コンクリート製の鐘があります。戦時中、金属供出によりなくなってしまった鐘の代わりに吊り下げられていたとのこと。釣鐘堂は鐘の重さを考慮して設計されているため、重みがないとバランスが悪いのだそうです。10名が参加し改めて戦争のない世界を願いました。(石岡平和の会 増山みゆき)



改憲発議と安倍元総理の「国葬」に反対します！

9.24

改憲阻止いばらき総がかり行動

日時 9月24日(土) 12:00~13:00 ※雨天決行
場所 JR水戸駅北口 ※デモ行進は行いません
行動 リレートークと宣伝行動



共同通信 7/22配信より

■改憲阻止総がかり行動実行委員会(略称)は、9月24日、下記の日程等でリレートークと宣伝行動をおこないます。毎月24日は、県平和委員会主催で「ロシアによるウクライナ侵略」反対、一日でも早いロシア軍の撤退を求めスタンディングをおこなってきました。

参議院選挙後、旧統一教会と自民党との深い関係と闇が明らかにされつつあり、安倍元総理の国葬にも国民の批判及び中止を求める声が高まり、岸田政権の支持が大きく下がってきています。

また岸田首相は、参議院選挙中は一言も触れなかった東海第二原発の再稼働などを突然発表し、民主主義を

蔑ろにする強権的な態度をあらわにしています。24日(土)は、三連休の真中ですが、ぜひ、ご参加ください。

第1回 県平和委員会理事会のお知らせ

日時 10月2日(日) 13時~15時30分
場所 水戸市見川市民センター 水戸市見川2-179-1
※水戸市立見川中学校隣 電話 029-243-6733
課題 秋の宣伝行動、ウクライナ戦争、仲間を増やす取組

※秋の宣伝チラシ、まだご報告がないところは、必要枚数をお知らせください。理事会出席よろしくお願ひします。